

三国ブランドビジョン

東尋坊を核とした三国エリア誘客向上構想

背景

三国の活力と魅力を持続的に発展させていくため、歴史文化の街・食の街・商いの街としての資源を活用し、それらを現代・未来の時代に合うように、時に保存し、時に翻訳しながら、地域の未来を描いていく必要がある。

目標

「滞在」の量的改善

▶三国エリアでの宿泊人日を1.5倍まで増やす

「消費」の質的改善

▶三国エリアでの消費単価を1.5倍まで増やす

「産業」の構造的改善

▶三国エリアの新規起業数を1.5倍まで増やす



主なターゲット

- 新しく何かを作り出したい若い世代
- 経済・時間に余裕があるミドル・シニア世代
- 本物志向を持ったインバウンド観光客

具体的なアクションプラン

- エリア内外の回遊性の向上
- 宿泊拠点整備
- ナイトタイムエコノミーの推進
- 三国港市場周辺の再整備
- 三国祭の振興
- など

具体的なアクションプランの一例

(1) エリア内外の回遊性の向上

二次交通ネットワークの充実

水上交通ルートの整備

- ▶東尋坊船着場～三国湊町船着場を活用した新しい水上交通路線を開設
- ▶三国港市場周辺に水上交通の拠点「海ステーション」を新設

既存の公共交通網の拡充・最適化

シェアモビリティの面的整備

エリア全体でのサインの拡充整備

ストリートファニチャーの整備

など



出典：LUUP



出典：トヨタ自動車・パーク24



(2) 三国港市場周辺の再整備

交通結節機能を集約する

- ▶「新駅舎」および「大型車駐車場」の整備

来訪者を迎え入れる「ひろば」をつくる

- ▶歩行者広場「ゲートプラザ」等の整備

水辺に向って開く

- ▶未使用や老朽化した建物を撤去するなど、駅から九頭竜川への視界の抜けを確保



周辺とのつながりを生む

- ▶三国港（旧阪井港）突堤、サンセットビーチへとつながるプロムナードを整備し、水辺の散策ルートを構築

既存資源の磨き上げを行う

- ▶現三国港駅舎を丁寧に保存し活用 など

(3) 宿泊拠点整備

大規模単一ではなく、小規模多数を目指す

- ▶来訪者のニーズに合わせてさまざまなタイプを用意
- ▶それぞれの拠点をつなぎ、まち全体で宿泊を支える

三国湊町の空き家改修型整備

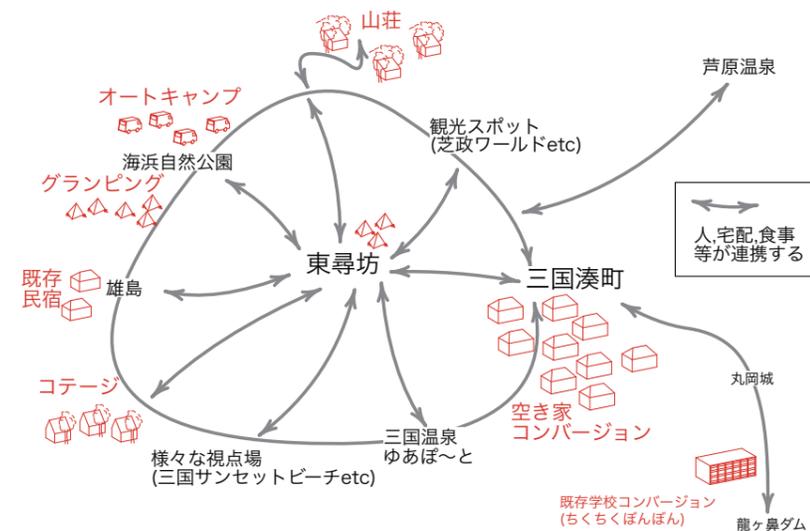
- ▶宿泊施設の機能をまち全体が補填



旅館三国 出典：じゃらんNet

東尋坊周辺での宿泊施設充実

- ▶海辺（海浜自然公園）や木々の中で泊まれる体験の創出



(4) 三国祭の振興

三国祭の技術と想いを伝える場所の整備

- ▶通年で制作する人形師の拠点をオープンするなど、技術と祭りの想いを伝承する拠点 など

(5) ナイトタイムエコノミーの推進

エリア内の夜間営業飲食店等の活性化 夜間時間帯の文化財の活用 など